

アロマンティック／アセクシュアル・ スペクトラムの人口学的多様性

※本報告はJSPS科研費16H03709「性的指向と性自認の人口学－
日本における研究基盤の構築」による成果の一部である

平森 大規

法政大学グローバル教養学部

日本人口学会第74回大会
2022年6月12日@神戸大学

報告の流れ：Aro/Aceに関わる4つの誤解を解く

Aro/Ace = アロマンティック／アセクシュアル・スペクトラム
= アセクシュアルやアロマンティック、その他周辺の
セクシュアリティ

誤解その1：

アセクシュアルとは性的に禁欲生活をしている人のことである

誤解その2：

人はアセクシュアルかそうでないかのどちらかである

誤解その3：

好きになった人とはセックスをしたいと思うのが当然である

誤解その4：

アセクシュアルは性欲がまったくない人たちのみで構成されている

報告の流れ：Aro/Aceに関わる4つの誤解を解く

誤解その1：

アセクシュアルとは性的に禁欲生活をしている人のことである

誤解その2：

人はアセクシュアルかそうでないかのどちらかである

誤解その3：

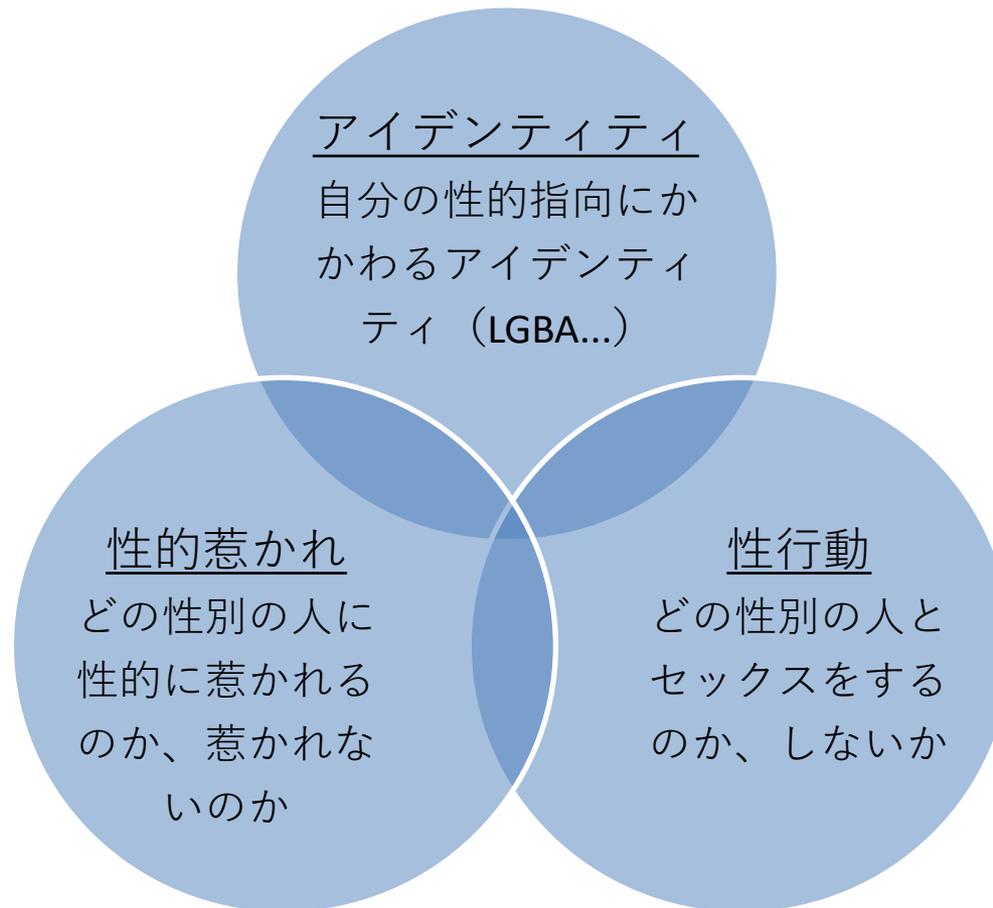
好きになった人とはセックスをしたいと思うのが当然である

誤解その4：

アセクシュアルは性欲がまったくない人たちのみで構成されている

性的指向の三要素

- アセクシュアル=性的惹かれを経験しない人、
経験することが少ない人のこと
- 禁欲主義=性行動の話



大阪市民調査における性的指向アイデンティティの分布

- 無性愛者（アセクシュアル） = 回答者の0.8%
- 両性愛者（1.4%）よりは少ないが同性愛者（0.7%）と同程度
- 出生時男性（0.3%）よりも出生時女性（1.1%）の方が割合が高い

※大阪市民調査については釜野・岩本報告または以下の出典を参照

表1 出生時に割り当てられた性別にみた性的指向アイデンティティの分布（O CRS 2019）

(%)	出生時男性	出生時女性	全体
異性愛者	84.5	82.7	83.2
同性愛者	1.3	0.3	0.7
両性愛者	1.1	1.7	1.4
無性愛者	0.3	1.1	0.8
決めたくない・決めていない	3.2	6.5	5.2
質問の意味がわからない	8.6	6.8	7.5
無回答	0.9	1.0	1.1
n	1,754	2,517	4,285

χ^2 : 560.799 ($p < .001$), Cramer's V: 0.256 ($p < .001$)

注：出生時に割り当てられた性別が不詳である回答者（n=14）の結果は示していないが、「全体」は性別不詳を含む。

出典：Hiramori and Kamano (2020: 457=2021: 59) [日本語訳：郭・小西]

報告の流れ：Aro/Aceに関わる4つの誤解を解く

誤解その1：

アセクシュアルとは性的に禁欲生活をしている人のことである

誤解その2：

人はアセクシュアルかそうでないかのどちらかである

誤解その3：

好きになった人とはセックスをしたいと思うのが当然である

誤解その4：

アセクシュアルは性欲がまったくない人たちのみで構成されている

Aro/Ace調査2020の概要

- 調査名：「アロマンティック／アセクシュアル・スペクトラム調査2020」
- 調査主体：「Aro/Ace調査実行委員会（現：As Loop（アズループ）」（調査メンバー：三宅大二郎、中村健、今徳はる香）
- 調査対象：13歳以上で日本語の読み書きをする、アロマンティック／アセクシュアル・スペクトラムを自認、またはそれに近い、そうかもしれないと思っている方
（オープン型ウェブ調査による有意抽出）
←無作為抽出調査では把握困難なマイノリティ層にアプローチ
←当事者コミュニティの実態に即した設計＝多様性を把握しやすい
- 調査期間：2020年6月1日～30日
- 配布と回収方法：ウェブ上のアンケートフォームを利用
- 回収状況：有効回答数：1,685
- ホームページ：<https://asloop.jimdofree.com/>



スペクトラムとしてのアセクシュアル

表 5a 性別にみたアセクシュアル・スペクトラム・アイデンティティの分布 (Aro/Ace 調査 2020)

(%)	シス女性	シス男性	非シスジェンダー	全体
アセクシュアル				65.6
<u>グレイ (ア) セクシ</u>				8.4
<u>ュアル</u>				
<u>デミセクシュアル</u>				7.8
<u>リスセクシュアル</u>	2.6	1.3	3.5	2.8
セクシュアル				8.7
その他	5.1	0.5	0.5	6.0
無回答	0.7	1.3	0.7	0.7
n	1,056	80	547	1,685

アセクシュアルとセクシュアル（性的惹かれを感じる人）のある位置で自認している人

情緒的な繋がりができてからのみ性的惹かれを感じる人

性的な感情を返されることや他者との行為を必要としない形で性的に惹かれる人

χ^2 : 26.957 ($p = .080$), Cramer's V: 0.073 ($p = .080$)

注：性別が無回答である回答者 (n=2) の結果は示していないが、「全体」は性別無回答を含む。

報告の流れ：Aro/Aceに関する4つの誤解を解く

誤解その1：

アセクシュアルとは性的に禁欲生活をしている人のことである

誤解その2：

人はアセクシュアルかそうでないかのどちらかである

誤解その3：

好きになった人とはセックスをしたいと思うのが当然である

誤解その4：

アセクシュアルは性欲がまったくない人たちのみで構成されている

スプリット・アトラクション・モデル

- アセクシュアル=性的惹かれを経験しない人、
経験することが少ない人のこと
- アロマンティック=恋愛的惹かれを経験しない人、
経験することが少ない人のこと
- スプリット・アトラクション・モデル=性的指向と恋愛的指向を分けて考える

問 47

次の (1)~(3) について、(ア)これまでのことと、(イ)最近の5年間のことについて、それぞれもっとも近いものを1~6から1つずつ選んで○をつけてください。

(1) あなたが 恋愛感情を抱く相手	
(ア)これまで (○は1つ)	(イ)最近の5年間 (○は1つ)
1 男女どちらにも恋愛感情を抱いたことがない	1 男女どちらにも恋愛感情を抱いたことがない
2 男性のみ	2 男性のみ
3 ほとんどが男性	3 ほとんどが男性
4 男性と女性同じくらい	4 男性と女性同じくらい
5 ほとんどが女性	5 ほとんどが女性
6 女性のみ	6 女性のみ

(2) あなたが性的に惹(ひ)かれる相手	
(ア)これまで (○は1つ)	(イ)最近の5年間 (○は1つ)
1 男女どちらにも性的に惹かれたことがない	1 男女どちらにも性的に惹かれたことがない
2 男性のみ	2 男性のみ
3 ほとんどが男性	3 ほとんどが男性
4 男性と女性同じくらい	4 男性と女性同じくらい
5 ほとんどが女性	5 ほとんどが女性
6 女性のみ	6 女性のみ

スペクトラムとしてのアロマンティック

表 4b 年齢階級別にみたアロマンティック・スペクトラム・アイデンティティの分布
(Aro/Ace 調査 2020)

(%)	10代	20代	30代	40代以上	全体
アロマンティック	45.7	47.7	51.3	44.3	48.0
グレイ (ア) ロマンティック	8.5	7.6	8.2	6.2	7.7
デミロマンティック	8.5	10.9	9.6	8.2	10.2
リスロマンティック	5.3	6.5	4.2	7.2	5.9
ロマンティック	11.7	12.9	13.2	16.5	13.1
その他	19.1	13.7	12.7	13.4	14.1
無回答	1.1	0.8	0.8	4.1	1.0
n	188	1,045	355	97	1,685

χ^2 : 21.401 ($p = .260$), Cramer's V: 0.065 ($p = .260$)

報告の流れ：Aro/Aceに関わる4つの誤解を解く

誤解その1：

アセクシュアルとは性的に禁欲生活をしている人のことである

誤解その2：

人はアセクシュアルかそうでないかのどちらかである

誤解その3：

好きになった人とはセックスをしたいと思うのが当然である

誤解その4：

アセクシュアルは性欲がまったくない人たちのみで構成されている

アセクシュアルであることの意味は自認している各人により異なる

表8 アセクシュアル・スペクトラム・アイデンティティ別にみた性欲の有無の分布
(Aro/Ace 調査2020)

(%)	アセクシュアル	周辺カテ	セクシュアル	その他	全体
思う	66.4	89.1	96.6	76.2	73.9
どちらでもない	6.1	2.2	0.7	7.9	5.0
思わない	27.1	8.8	2.7	14.9	20.7
無回答	0.4	0.0	0.0	1.0	0.3
n	1,106	320	146	101	1,685

χ^2 : 115.748 ($p < .001$), Cramer's V: 0.151 ($p < .001$)

表9 アセクシュアル・スペクトラム・アイデンティティ別にみた他者と性行為をしようと思うことがあるか否かの分布 (Aro/Ace 調査2020)

(%)	アセクシュアル	周辺カテ	セクシュアル	その他	全体
ある	6.1	26.9	67.8	26.7	16.7
どちらでもない	2.1	4.7	3.4	5.0	2.8
ない	91.6	68.4	27.4	67.3	80.1
無回答	0.3	0.0	1.4	1.0	0.4
n	1,106	320	146	101	1,685

χ^2 : 421.035 ($p < .001$), Cramer's V: 0.289 ($p < .001$)

注: アセクシュアル・スペクトラム・アイデンティティが無回答である回答者 (n=12) の結果は示していないが、「全体」はアセクシュアル・スペクトラム・アイデンティティ無回答を含む。「周辺カテ」=アセクシュアル周辺カテゴリー。

出典: 三宅・平森 (2021: 224-5)

- 本報告の内容を引用する際は以下をご利用ください
- Hiramori, Daiki, and Saori Kamano. 2020. “Asking about Sexual Orientation and Gender Identity in Social Surveys in Japan : Findings from the Osaka City Residents’ Survey and Related Preparatory Studies” *Journal of Population Problems* 76(4):443-66.
<http://www.ipss.go.jp/syoushika/bunken/data/pdf/20760402.pdf>

※日本語訳の「資料」（訳者：郭水林・小西優実）もあります
<http://www.ipss.go.jp/syoushika/bunken/data/pdf/21770104.pdf>
- 三宅大二郎・平森大規, 2021, 「日本におけるアロマンティック／アセクシュアル・スペクトラムの人口学的多様性——『Aro/Ace調査2020』の分析結果から」『人口問題研究』77(2): 206-32.
<http://doi.org/10.50870/00000252>